

平成28年2月12日

TATEYAMASABO

PRESS RELEASE

本紙投げ込みを以て解禁

記者発表資料
富山県政記者クラブ
業界紙(実業建設新報社
ケーブルテレビNET3)

平成27年度 立山砂防安全施工研究発表会を開催

立山砂防事務所では、平成8年12月6日に発生した蒲原沢土石流災害を教訓として、本発表会は、平成11年度から始められ、毎年、立山砂防事務所等の工事従事者が一堂に会して、工事や業務で実施した安全施工の取り組みについて論文発表を行うもので、今年で17回目を迎えます。これにより、相互に技術を学び合い、今後の安全施工に関わる技術の向上を図るものです。

なお、30編の応募の中から、他の模範となるものについて本発表会で発表し、表彰することとしています。

開催日:平成28年2月18日(木)13時00分～17時00分

会場:ポルファートとやま 2階多目的ホール(真珠の間)

発表会次第:記者発表資料別紙のとおり

参加人員:230人程度

発表論文:8編(応募30編のうち)

応募論文:30編(立山砂防事務所発注工事26編、業務及び職員3編

特別寄稿(富山県発注工事)1編)

表彰:最優秀賞 1編、優秀賞 2編、奨励賞 5編を予定

主催:立山砂防事務所工事安全対策協議会

後援:富山労働基準監督署、魚津労働基準監督署

建設業労働災害防止協会富山県支部、(一社)富山県建設業協会

富山市建設業協会、立山町建設業協会、(一社)北陸地域づくり協会富山支所

実業建設新報社、富山県土木施工管理技士会、砂防施工管理研究会

取材上の留意点

①取材は開会から閉会挨拶まで可能です。②会場内に記者席を用意して有ります。

③論文集等の資料は当日受付でお渡しします。

④名刺等をいただければ表彰結果を別途お知らせします。

お問い合わせ先

国土交通省 北陸地方整備局 立山砂防事務所

副所長(技術) 福田 光生

総括保全対策官 久保 昌之

電話 076-482-1111 (代表)

FAX 076-482-1101

立山砂防事務所

〒930-1405 富山県中新川郡立山町芦峯寺字ブナ坂61番地

<http://www.hrr.mlit.go.jp/tateyama/index.html>

QRコードはこちら 



国土交通省北陸地方整備局

平成27年度 立山砂防関係工事安全施工管理技術研究発表会

日 時 平成28年2月18日（木） 13時00分～17時15分
会 場 ボルファートとやま 2階真珠の間（富山県富山市奥田新町8-1）
主 催 立山砂防事務所工事安全対策協議会
後 援 富山労働基準監督署、魚津労働基準監督署、建設業労働災害防止協会富山県支部
（一社）富山県建設業協会、立山町建設業協会、富山市建設業協会、実業建設新報社
（一社）北陸地域づくり協会富山支所、富山県土木施工管理技士会、砂防施工管理研究会

次 第

■工事安全施工管理技術研究発表会 2F多目的ホール（真珠の間）

- 13:00 開 会
主催者挨拶 工事安全対策協議会長（立山砂防事務所長）
後援機関の紹介
審査委員の紹介
- 13:15 論文発表及び質疑応答（発表12分、質疑3分）
1. 松本建設（株） 酒井 健興
論文No.7 有峰地区（多枝原谷）における安全対策について
 2. 新栄建設（株） 北村 渉
論文No.10 のり面作業における安全対策について
 3. ダイチ（株） 栗山 竜清
論文No.12 溪岸対策工事における安全対策について
 4. 石黒建設（株） 発田 寛樹
論文No.16 砂防堰堤工事における安全対策について

※各論文発表後その都度、質疑応答をしていただきます。

14:15 （ 休 憩 14:15～14:25 ）

- 14:25 5. 酒井建設（株） 山口 哲央
論文No.19 砂防堰堤工事における転落防止安全対策について
6. 日本海建興（株） 米山 聡
論文No.22 樺平他斜面对策工事における安全対策について
7. （株）キタック 小池 健
論文No.28 本宮砂防堰堤地質調査で採用した水上ボーリングの仮設方法
8. 丸新志鷹建設・新栄建設JV 嘉藤 拓弥
論文No.29 常願寺川水系雑穀谷砂防堰堤工事における安全対策

※各論文発表後その都度、質疑応答をしていただきます。

15:25 （ 休 憩 15:25～15:30 ）

審 査 論文審査（審査委員室）

15:30 報 告 北陸地方整備局 河川部河川工事課長 二俣 秀
立山砂防事務所 副所長 福田 光生

16:00 特別講演 富山市ファミリーパーク 園長 山本 茂行
「神の鳥ライチョウを守る」

16:40 （ 休 憩 16:40～16:45 ）

16:45 審査結果発表 審査委員長：北陸技術事務所長
16:50 表 彰 工事安全対策協議会長
17:05 講 評 富山労働基準監督署長
17:10 閉会挨拶 工事安全対策協議会副会長
17:15 閉 会

【昨年度の事例】



204名の参加で盛況



発表状況



受賞者との記念撮影



特別講演
立山カルデラ砂防博物館 丹保俊哉主任学芸員
「立山の地震と火山活動」

【昨年度の発表論文】

最優秀賞

松嶋建設(株) 松嶋 幸治
「二の谷溪岸対策工事の無人化施工における安全対策」

優秀賞

新栄建設(株) 中林 善太
「H26 有峰下流左岸山腹工における
安全対策について」

丸新志鷹建設(株) 村山 稔
「H26 湯川第13号砂防堰堤工事における
安全対策について」

奨励賞

(株)高田組 橋場 洋平
「砂防堰堤工事における安全対策について」

砺波工業(株) 島田 昌明
「砂防堰堤補強工事における安全対策について」

大高建設(株) 森 謙一
「軌道沿線敷き工事における安全対策について」

ダイチ(株) 川上 浩史
「法面工事における安全対策」